

目 次

はしがき

逆光政治哲学関連年表

講義 1 不正義から問い返す政治…………… 齋藤純一 1

▶プロローグ—なぜ不正義に注目するか? 1

1 — 「不運」から「不正義」へ 2

2 — 「不運」に対する政治的応答 6

3 — 規範的期待と妥当性 9

4 — 不正義感覚の射程 13

▶エピローグ 16

講義 2 リベラリズムの誕生と逆説 迫害と不寛容の民 …………… 山岡龍一 19

1 — 寛容のパラドクス 19

2 — 迫害の正当化 21

3 — 近代国家と政治的寛容 24

4 — 政教分離の原理とリベラルな統治 28

▶エピローグ 33

講義 3 植民地主義と不正義 カント：世界市民法の構想 …………… 金 慧 35

▶プロローグ 35

1 — 世界市民の3つの用法 35

2 — 世界市民法とは何か 38

3 — 法的状態と植民地主義 42

講義 4 功利主義と不正義 ベンサム：快苦の非対称性
..... 小畑俊太郎 49

- 1 — 不正義論としての功利主義哲学 49
- 2 — 快楽と苦痛の人間学 51
- 3 — イングランド国制における「不正義」 56
- 4 — 統治者の監視と規律 パノプティコン原理の立憲主義的適用 61

講義 5 自由のないデモクラシー トクヴィル：「行政の専制」
..... 高山裕二 66

▶プロローグ——「民主」と「専制」 66

- 1 — 「専制」の来歴 西洋の政治文化の連続と断絶 68
- 2 — 民主的専制の誕生 行政権力の集中 74
- 3 — 自由のあるデモクラシーの条件 自己統治と自己制約 78

▶エピローグ——デモクラシーの未来、自由か専制か？ 81

講義 6 労働と所有の不正義 マルクス：貧困・疎外・奴隷制
..... 植村邦彦 83

▶プロローグ 83

- 1 — 「不正そのもの」としての「貧困」 83
- 2 — 「疎外された労働」 「不正」の再定義 86
- 3 — 「不正」の歴史的規定性 88
- 4 — 「領有法則の転回」と「隠された奴隷制」 91

▶エピローグ——共同的存在の再獲得 94

講義 7 「自然」であるという表象 グラムシ：自然的劣等の問題化
..... 千野貴裕 97

▶プロローグ 97

- 1 — 自然的に劣った南部と「南部問題」 97
- 2 — イデオロギーとしての「自然劣等性」 100
- 3 — 「農業改革」の要求を覆い隠す「自然」の表象 103
- ▶エピローグ——実証的研究と規範的視座 110

講義 8 **ホロコーストを問い直す思想** フランクフルト学派の展開
 細見和之 114

- ▶プロローグ 114
- 1 — 『啓蒙の弁証法』の告げるもの 115
- 2 — ホルクハイマーの道具的理性批判 118
- 3 — アドルノとアウシュヴィッツ以降の生 121
- 4 — ハーバーマスにおけるシステムと生活世界 125

講義 9 **全体主義的思考を超えて** アーレント：国家への問いかけ
 山田正行 129

- ▶プロローグ 129
- 1 — 襲いかかる「政治」 反ユダヤ主義・シオニズム・ナチズム 130
- 2 — シオニスト／アーレントの理論と実践 133
- 3 — 国民国家のパラドクス 137
- 4 — 異郷の政治哲学に向けて 139

講義 10 **フェアネスと正義／不正義** アファーマティヴ・アクションの困難
 田中将人 143

- ▶プロローグ 143
- 1 — ロールズ『正義論』の誕生 平等なアメリカ社会の光と影 143
- 2 — アファーマティヴ・アクションの魅力と難点 148
- 3 — アファーマティヴ・アクションとフェアネスの感覚 154
- ▶エピローグ——フェアネス（公正さ）の感覚 156

講義11 正義論の不正義 フェミニズムからみた労働の社会規範
..... 大澤 津 158

- ▶プロローグ 158
- 1 — フェミニズムの視座の拡大 159
- 2 — リベラルな正義論 160
- 3 — ヤングのリベラル批判 161
- 4 — リベラルの応答 166
- 5 — 自由の価値をどうとらえるか 168
- ▶エピローグ——受苦の「経験」から政治へ 170

講義12 グローバルな不正義と貧困 グローバル・インジャスティス：再考
..... 上原賢司 173

- ▶プロローグ——不正義をグローバルに論じていく必要はあるのか 173
- 1 — 遠く離れた人びとに私たちが負っているもの 175
世界の事態と規範原理
- 2 — 現実世界の事態と規範の応答 182
- ▶エピローグ——これからのグローバルな不正義論 188

講義13 責任ということの思想化 丸山眞男における戦後
..... 高橋愛子 193

- ▶プロローグ 193
- 1 — 「受苦的人間 (ホモ・パティエンス)」としての丸山眞男 194
- 2 — 戦争の責任への省察 199
- ▶エピローグ 205

講義14 悪の政治学 逆光のポリティクス 姜 尚中 209

- 1 — 問題提起 グローバル化と「憎悪」の再燃 209
- 2 — 悪のポリティクス 212

3 — 悪の連鎖と「国家悪」 216

▶ エピローグ 218

人名索引 221